

一

問一 ②×6	
D	A
資質	嫌われる
E	B
換えれば	暗黙
F	C
ぼうえい	重荷

問二 ②×5	
A	オ
B	エ
C	ウ
D	イ
E	ア

問三 ②×2	
①	エ
②	ウ

問四 ③	ウ
---------	---

問五 ③	
最初	自己の
最後	えない
	とき。

問六 ③	ア
---------	---

問七 ④×2	
2	1
自己了解は他者との関係にねざす自分の不安が動機になっていて、その不安を打ち消すような主観的自己理解を行ってしまいがちであると述べている。	自分についての複数の他者の声をよく聞き取り、他人による自己像の間の違いや、自分自身の自己像との違いの中から自分では他者にとってどのような人間かをつかみ出すことによって、自分自身を適切に理解できると述べている。

問八④ 他人が自分のことをどう思っているか

二

問一 ②×6	
D	A
てんさく	鉛色
E	B
抑揚	細心
F	C
紛れる	希釈

問二④ 信頼している先輩に自分の苦手なことを告白することを不安に感じたが、正直に話してみようと覚悟を決めている。

問三 ③	ア
---------	---

問四 ②×2	
A	頬
B	
	口

問五 ④×3		
2	1	
後ろめたい	他人から求められることで自尊心を満たしたい	
3	寂しい	

問六 ③	エ
---------	---

問七 ③	ウ
---------	---

問八 ③	イ
---------	---

問九 ③×2	
イ	ウ

受験番号
氏名

得点
----